



## 公式戦における撮影注意事項

### (1) 写真カメラマンの撮影について

東京都社会人サッカー連盟（以下、当連盟）主管の公式戦における写真撮影をする場合は、事前にオフィシャルカメラマン登録・申請を行うようにしてください。登録申請のないチーム、カメラマンが公式戦でピッチから撮影することは禁止しています。

#### 写真撮影時における注意事項

- カメラマンが撮影を行う際は必ず運営本部に声をかけ、当連盟より承認を得た旨を伝え、運営本部スタッフの指示に従って入場、撮影を行ってください。撮影ができるのは1名のみで、2名以上がピッチに入って撮影することはできません。
- 撮影の際は必ず両チームのユニホームと異なるビブスを持参し、着用した上で撮影を行ってください。ビブスがない場合や両チームのユニホームと同色のビブスの場合は撮影できません。
- 撮影場所は所定の位置（下図参照）で行い、試合中（ハーフタイムを除く）の移動はできません。また試合前後を含め、ピッチ内には入らないようにしてください。
- 撮影中は着席し、原則一脚を利用して撮影してください。三脚の使用、またストロボを使つての撮影、傘をさしながらの撮影は禁止です。ただし、試合前の集合写真に限ってはストロボ使用可とします。
- 撮影は写真のみで動画撮影は禁止です。
- 撮影した写真は所属チームに提供する以外の利用は認められません。東京都社会人サッカー連盟および所属チームの許可なく、第三者に提供したり、個人のWEBサイト、SNSなどに掲載することは認められません。個人利用したい場合は当連盟および所属チームに許可を取るようにしてください。

※上記の注意事項が遵守できない場合は当日含め、以降の撮影を認めないものとします。

#### その他

- 公式戦における写真撮影はチーム指定の登録済みオフィシャルカメラマン以外は認めません。スタッフやマネージャーなどによる試合中の写真撮影は禁止です。ただし、試合前の集合写真に限り撮影は認めます。

### (2) スカウティング映像撮影について

公式戦におけるチームによるスカウティング映像撮影をする場合は、以下の内容を遵守ください。スカウティング以外を目的とする公式戦の映像撮影は禁止です。

#### 映像撮影時における注意事項

- 事前に本部に撮影する旨を伝え、本部の指示に従い撮影してください。
- 観客席などがないグラウンドにおいては、両チームのユニホームと異なるビブスを着用し、本部と反対側中央で1名のみで撮影するようにしてください。本部周辺や本部側からの撮影、チームベンチに撮影カメラを置くことは認めません。

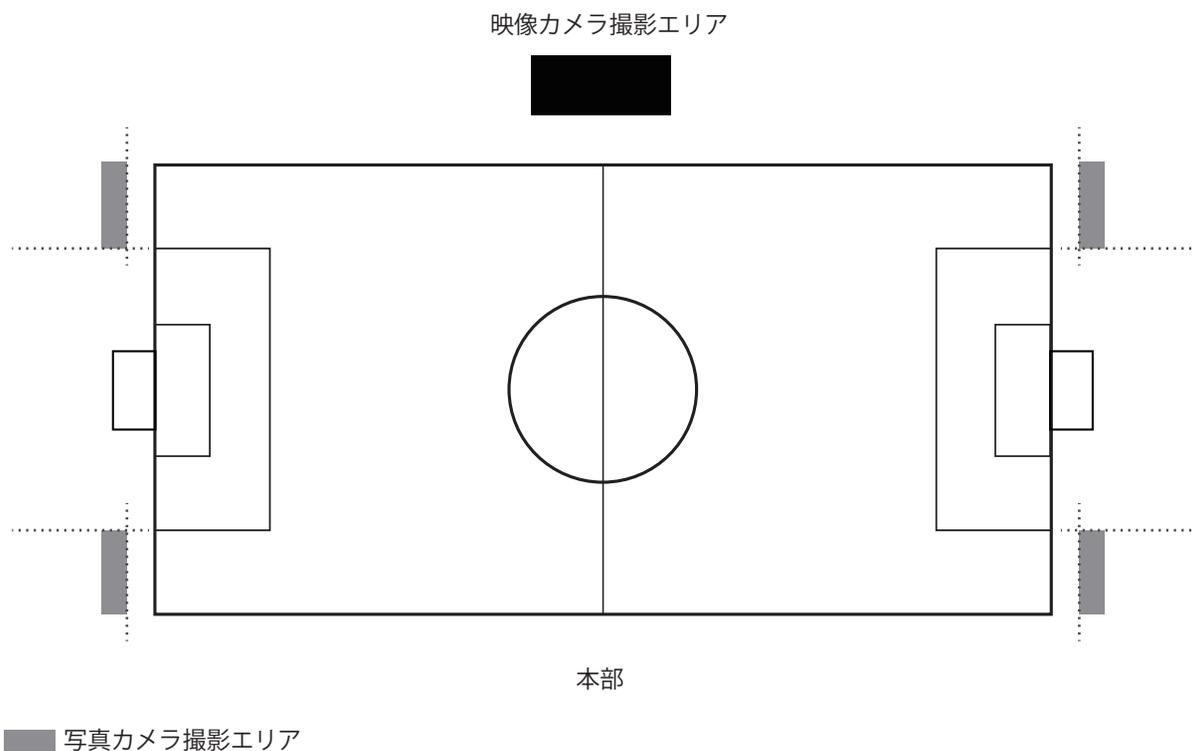
- ・ ゴールライン側やコーナー付近からの映像撮影は認めません。また、試合会場に十分な撮影スペースがないグラウンドにおいては撮影を認めない場合があります。
- ・ 三脚を使っての映像撮影は可としますが、脚立などを使っての撮影は禁止です。
- ・ 自動撮影機能の映像を撮る場合も同様に本部と反対側の中央に設置し、三脚のそばに1名補助員を付けて撮影してください。ただし、ピッチから十分なスペースが取れないグラウンドにおいては認めない場合があります。

### 第三者によるスカウティング試合映像撮影について

- ・ ホーム、アウェイチーム以外の第三者による試合のスカウティング映像撮影を行う場合は、必ず本部にその旨を伝え、許可を得た上で一般席からの位置で撮影を行うようにしてください。許可なく施設内に入り、勝手に映像を撮る行為は認めません。

#### 【撮影エリアについて】

※撮影エリアは会場によって異なる場合があります。以下は基本的な撮影エリアです。当日は本部スタッフの指示に従ってください。



※TOKYO FOOTBALL が撮影取材に入った場合は、撮影場所を TOKYO FOOTBALL に優先させるようにお願いします。